



開智望中等教育学校

〒300-2435 茨城県つくばみらい市筒戸字諏訪3400 ☎0297-38-8220 学校長 渡邊 英樹



〈URL〉<https://nozomi.kaichigakuen.ed.jp/secondary/>

沿革 平成27年（2015）開智望小学校開校、同30年（2018）国際バカロレアPYP（初等教育プログラム）認定校に承認。令和2年（2020）開智望中等教育学校が開校。同4年（2022）国際バカロレアMYP（中等教育プログラム）認定。DP（ディプロマプログラム）認定（2023-2024）。

校風・教育方針

「平和で豊かな世界の実現のために貢献する、創造力・発信力・コミュニケーション力を持ったリーダー」の育成を理念に掲げています。学習指導要領に国際バカロレアの教育プログラムを取り入れた新しい教育課程のもと、1クラス24人程度の少人数教育を行っています。開智学園が取り組んできた「探究型の学び」「グローバル社会に通用する英語学習」「最新の機器を駆使しICTを活用した授業」「探究型のフィールドワーク」「哲学対話やワークショップの道徳」に、バカロレア教育の良さを加味し、高い志を持ち、専門分野で社会貢献できるリーダーを育てます。

カリキュラムの特色

中1から高1までは学習指導要領と国際バカロレアMYPの学びを取り入れ、知識と理論をしっかり学ぶ対話型の授業と、皆で考えながらよりよい解を導いていく探究型授業で学びます。教科を横断した探究型の学びと、教科領域の習得型の学び、繰り返し学習で記憶にとどめる反復型の学びを軸にして、4年間で圧倒的な基礎学力と知識の活用力を身につけ、質の高い探究型学習の基礎を



つくります。週34時間の教科の授業と授業中の確認テスト、放課後の補習、夏期講習や冬期講習、ICTのアプリを使った家庭学習によって基礎学力の強化を図るとともに、フィールドワークや自分で決めたテーマに取り組む「探究活動」を通して、知識の活用力を育成します。また、単元ごとにルーブリック評価や定期テスト、外部テストを実施し、自分の学力・理解力を客観的に確認しながら、確実な学力を身につけていきます。

高2、高3は、めざす進路にあわせて「GLA（グローバル・リベラルアーツ）コース」「GMS（グローバル・メディカル＆サイエンス）コース」と、海外の大学をめざす「DP（ディプロマ・プログラム）コース」を編成。問題解決力と応用力、学力をより伸ばすためのカリキュラムを組み、大学進学教育を行います。

英語力の育成

週4回のTheoryの授業で英語の基礎知識を習得し、週2回のPracticalの授業で探究型の学びをしています。Practicalではネイティブの教員によってALL Englishで授業が展開されています。また、海外フィールドワーク（高2）や海外ホームステイプログラム（希望制）も実施しており、生きた英語を学ぶ機会を提供しています。そのほかに、英検2級・準1級の取得を目的とした英検対策講座（希望制）を外部講師の指導で開講しています。

環境・施設設備

つくばエクスプレス守谷駅で関東鉄道常総線に乗り換えてひと駅の「新守谷駅」から徒歩1分の場所に、6万平方メートルのキャンパスがありま



3学期制

登校時刻 8:10

昼食 中1・中2 給食(希望制)、弁当持参 中3～高3 食堂、弁当持参

土曜日 授業

す。冷暖房が完備されており、4つの理科教室やICT教室、50m×50mの大体育館や人工芝の第一グラウンドなど、新しい校舎・施設で学びます。

生活指導・奉仕活動

探究型の学びの一環として、教科の学びや探究によって獲得した知識がどのようにして実社会につながるのかを考えて実践する奉仕活動を行っています。小さな規模からチャレンジを始め、身近な人々への奉仕活動から、グループでの社会貢献へと経験を重ねます。高2では国際バカロレアDPのコアカリキュラムの1つとして、これまでのすべての学びを活用する形で全員が実践。卒業後に自分の得意を生かし他者に貢献する人材となるための大切な過程となっています。

学校行事・クラブ活動

体育祭・望祭（文化祭）・フィールドワーク・

合唱祭・Project発表会など、ほぼ全ての行事は実行委員会を立ち上げて企画・運営を進めます。

部活動としては、テニス、バレーボール、バスケットボール、ダンス、イラスト、家庭科、ボードゲーム、写真などが活動し、毎年新しい部活動が企画されています。



データファイル

■2025年度入試日程

募集人員	出願期間	試験日	発表日	手続締切日
開智望 専願型 約15	11/1～12/6	12/7	12/7	12/13
適性検査型 約15	11/1～12/13	12/14	12/14	
開智併願 1回	12/1～1/9	1/10	1/10	
特待A	12/1～1/10	1/11	1/11	
算数特待 20	12/1～1/10	1/11午後	1/11	2/9
2回	12/1～1/11	1/12	1/12	
特待B	12/1～1/14	1/15	1/15	
日本橋併願型 若干	1/10～2/1	2/4	2/4	
11月国際生		11/10	11/12	
開智統一国際生 1 約25	未定	11/23	11/23	未定
2		12/17	12/17	

〔開智併願型入試〕開智中学校の入試を利用して開智望中等教育学校の可否を判定

〔日本橋併願型入試〕開智日本橋中学校の第4回入試を利用して開智望中等教育学校の可否を判定

■2025年度選考方法・入試科目

開智望専願型：国語、算数、面接

適性検査型：適性検査Ⅰ（100点45分）、適性検査Ⅱ（100点45分）、面接

開智併願型 1回・2回・特待AB：国語、算数、理科、社会 算数特待：算数

日本橋併願型：2科か4科の選択

国際生：〈11月国際生〉国・算・英（各100点50分、指定の英語資格取得者は英語の得点保証あり）

または国・算（各100点50分）〈開智統一国際生〉国、算、エッセイライティング（各100点50分）、口頭試問・面接（各20点）

〈配点・時間〉国＝100点50分 算＝120点60分
理・社＝各60点30分（日本橋併願型は各50点25分）
〈面接〉専願型、帰国生入試は生徒個人 適性検査型は生徒グループ

■2024年度入試結果 男／女

募集人員	志願者数	受験者数	合格者数	競争率
一般型 約10	22/19	15/12	12/11	1.3/1.1
専願型 約15	9/5	9/3	9/1	1.0/3.0
適性検査型 約15	24/28	21/28	17/25	1.2/1.1
開智併願型 約10	752/640	350/292	273/209	1.3/1.4
日本橋併願型 若干	85/87	38/48	12/30	3.2/1.6
帰国生 若干	33/22	33/22	31/21	1.1/1.0

▼▼入試アドバイス・学校からのメッセージ

入学試験の成績が特に優れている受験生に対し、特待生として教育支援金を給付する制度があります。次年度以降は審査を経て継続します。

学校説明会 要予約

9/7 10/5

入試説明会／適性検査型説明会 個別対応（お問い合わせください）

見学できる行事 要予約

望祭(文化祭) 2月(合格者・受験希望者のみ)

説明会・行事等は日程・内容が変更される場合があります。必ず学校HP等でご確認ください